



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場会社名 株式会社サンマルクホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 直之
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 網嶋 耕二 (TEL) 086 (246) 0309
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 平成23年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	21,734	7.1	3,434	5.0	3,438	4.8	1,851	17.6
23年3月期第2四半期	20,286	9.6	3,269	12.8	3,279	12.0	1,574	0.7

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 1,857百万円(18.8%) 23年3月期第2四半期 1,563百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第2四半期	163	48	—	—
23年3月期第2四半期	138	98	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
24年3月期第2四半期	39,199		30,944		78.9
23年3月期	37,525		29,625		78.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 30,944百万円 23年3月期 29,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—	—	42	50	—	—	47	50	90	00
24年3月期	—	—	45	00	—	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	45	00	90	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	44,021	7.9	6,974	9.9	7,000	9.9	3,688	18.2	325.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
(注) 当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (その他) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	24年3月期2Q	11,388,685株	23年3月期	11,388,685株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	63,155株	23年3月期	63,007株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	24年3月期2Q	11,325,600株	23年3月期2Q	11,325,930株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報「参考資料」	11
(1) 仕入実績	11
(2) 販売実績	11
(3) 種類別販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、今年3月に発生した東日本大震災の影響により一時的に景気の落ち込みが見られましたが、サプライチェーン復旧に伴う生産の回復を受けてスピーディな持ち直しの動きがみられました。一方でギリシャの債務危機問題が欧州全体へ波及して影を落とす中、円高の進展や世界的な景気減速のトレンドにより、国内企業の輸出減少や企業収益の悪化に対する懸念が払拭されず、先行きに対する景況感是不透明なまま推移いたしました。

外食産業におきましては、震災直後における消費者の自粛ムードの反動により、一時的な堅調さはみられたものの、原発の放射性物質問題など食の安全に関わる要素が水を差し、停滞ムードの中、依然として消費者の節約志向は根強く、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは好立地への継続的な新規出店の推進や新業態（派生業態）の開発・実験に注力し、中長期の成長を見据えると同時に、既存店舗の品質・サービスレベルの維持向上を重点施策として推進してまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第2四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・サンマルク直営3店舗、フランチャイズ1店舗、計4店舗、宝田水産（すし業態の実験）直営1店舗、ベーカリーレストラン・パケット直営2店舗、グリルメニュー主体のBISTRO309直営1店舗、計3店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営5店舗、サンマルクパスタ直営1店舗、パスタメニュー主体のBISTRO309直営2店舗、計8店舗、台湾小籠包直営2店舗、サンマルクカフェ直営14店舗、フランチャイズ1店舗、計15店舗、実験中の倉式珈琲店直営1店舗をそれぞれ出店（当第2四半期連結累計期間出店数：直営店32店舗、フランチャイズ店2店舗、合計34店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第2四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店546店舗、フランチャイズ店115店舗、合計661店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高217億34百万円（前年同期比7.1%増）、経常利益34億38百万円（同4.8%増）、四半期純利益18億51百万円（同17.6%増）となりました。

セグメント別の業績等は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は115億79百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は21億49百万円（同0.3%増）となりました。

ファーストフード事業売上高は92億97百万円（前年同期比11.8%増）、営業利益は16億58百万円（同13.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は391億99百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億74百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は123億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億1百万円の増加となりました。これは主に営業活動による利益の確保等に伴い現金及び預金が80百万円増加したこと及びショッピングセンターへの直営店出店増加により売掛金が1億42百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は268億15百万円となり、前連結会計年度末と比較して14億73百万円増加となりました。これは主に事業拡充のための直営店出店等に伴う建物及び構築物が6億54百万円、店舗用地の取得に伴い土地が4億95百万円及び敷金及び保証金が2億30百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は53億71百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億45百万円の増加となりました。これは主に買掛金が69百万円増加したこと及び未払法人税等が1億11百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は28億84百万円となり前連結会計年度末と比較して1億9百万円の増加となりました。これは主に直営店出店に伴う資産除去債務が70百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して13億19百万円増加し、309億44百万円となりました。この結果、自己資本比率は78.9%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した資金は29億63百万円となり、その増加の主なものは税金等調整前四半期純利益33億円の獲得及び減価償却費9億34百万円の発生等によるものであり、減少の主なものは、法人税等の支払が13億24百万円発生したこと等によるものであります。投資活動におきましては20億44百万円の資金を使用し、その主なものは、店舗用地のための土地取得を含む有形固定資産の取得による支出17億53百万円を行ったこと等によるものであります。財務活動におきましては8億28百万円の資金を使用し、その主なものは配当金の支払5億38百万円の資金支出を行ったこと及びファイナンス・リース債務返済支出が2億89百万円発生したこと等によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して80百万円増加し、98億84百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月12日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,804,324	9,884,476
売掛金	1,739,192	1,881,932
商品	221	180
原材料及び貯蔵品	165,041	191,898
その他	487,459	439,197
貸倒引当金	△13,479	△13,695
流動資産合計	12,182,761	12,383,990
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,307,190	12,961,645
土地	2,592,943	3,087,944
その他（純額）	1,790,690	1,869,774
有形固定資産合計	16,690,824	17,919,365
無形固定資産		
その他	88,437	118,991
無形固定資産合計	88,437	118,991
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,886,222	7,116,418
その他	1,676,990	1,661,106
投資その他の資産合計	8,563,213	8,777,524
固定資産合計	25,342,474	26,815,881
資産合計	37,525,235	39,199,871
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,180,519	1,250,063
未払金	1,668,953	1,664,582
未払法人税等	1,285,066	1,396,889
引当金	85,519	101,929
資産除去債務	5,369	8,572
その他	899,820	948,983
流動負債合計	5,125,249	5,371,022
固定負債		
引当金	64,856	72,344
資産除去債務	1,230,572	1,300,740
その他	1,479,232	1,511,352
固定負債合計	2,774,661	2,884,438
負債合計	7,899,910	8,255,460

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,800	3,038,800
利益剰余金	25,023,477	26,337,043
自己株式	△176,226	△176,672
株主資本合計	29,617,228	30,930,348
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,097	14,063
その他の包括利益累計額合計	8,097	14,063
純資産合計	29,625,325	30,944,411
負債純資産合計	37,525,235	39,199,871

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	20,286,104	21,734,172
売上原価	4,482,307	4,710,818
売上総利益	15,803,797	17,023,353
販売費及び一般管理費	12,534,201	13,588,831
営業利益	3,269,595	3,434,522
営業外収益		
受取利息	3,822	7,397
受取配当金	2,259	1,472
受取賃貸料	45,570	49,725
その他	31,488	6,430
営業外収益合計	83,140	65,025
営業外費用		
支払賃借料	39,360	44,606
持分法による投資損失	503	—
為替差損	14,189	9,450
その他	18,728	6,787
営業外費用合計	72,781	60,844
経常利益	3,279,954	3,438,703
特別利益		
固定資産売却益	3	—
貸倒引当金戻入額	387	—
投資有価証券売却益	890	—
特別利益合計	1,281	—
特別損失		
固定資産除却損	51,914	52,320
減損損失	47,840	85,548
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	361,460	—
特別損失合計	461,215	137,868
税金等調整前四半期純利益	2,820,020	3,300,835
法人税、住民税及び事業税	1,353,110	1,420,970
法人税等調整額	△107,150	28,329
法人税等合計	1,245,959	1,449,299
少数株主損益調整前四半期純利益	1,574,060	1,851,535
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,574,060	1,851,535

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,574,060	1,851,535
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△11,608	5,966
為替換算調整勘定	721	—
その他の包括利益合計	△10,887	5,966
四半期包括利益	1,563,173	1,857,501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,563,173	1,857,501
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,820,020	3,300,835
減価償却費	840,080	934,980
減損損失	47,840	85,548
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	361,460	—
その他の引当金の増減額 (△は減少)	67,359	23,898
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△387	216
受取利息及び受取配当金	△6,081	△8,870
支払利息	5,882	331
為替差損益 (△は益)	14,189	9,450
持分法による投資損益 (△は益)	503	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△890	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△3	—
固定資産除却損	51,914	52,320
売上債権の増減額 (△は増加)	203,804	△142,740
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△22,785	△26,815
仕入債務の増減額 (△は減少)	△125,436	69,544
未払金の増減額 (△は減少)	△290,118	△26,824
その他	△61,592	15,461
小計	3,905,759	4,287,335
利息及び配当金の受取額	2,520	1,615
利息の支払額	△5,858	△681
法人税等の支払額	△1,423,088	△1,324,746
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,479,332	2,963,523
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,053,510	△1,753,267
有形固定資産の除却による支出	△4,527	△8,835
無形固定資産の取得による支出	△21,442	△43,828
投資有価証券の取得による支出	△35	△30
投資有価証券の売却による収入	1,859	—
資産除去債務の履行による支出	△3,532	△10,637
その他	△282,501	△228,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,363,689	△2,044,999
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△155	△445
配当金の支払額	△518,005	△538,655
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△232,579	△289,819
財務活動によるキャッシュ・フロー	△750,739	△828,920
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,189	△9,450
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	350,713	80,152
現金及び現金同等物の期首残高	8,497,601	9,804,324
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,848,314	9,884,476

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注)3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	11,028,903	8,314,609	19,343,513	942,591	20,286,104
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,028,903	8,314,609	19,343,513	942,591	20,286,104
セグメント利益	2,142,427	1,462,882	3,605,310	△335,714	3,269,595

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価201,521千円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,076,784千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報 告 セ グ メ ン ト		合 計	調 整 額 (注) 1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	11,579,312	9,297,673	20,876,985	857,187	21,734,172
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,579,312	9,297,673	20,876,985	857,187	21,734,172
セグメント利益	2,149,651	1,658,308	3,807,960	△373,438	3,434,522

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価189,840千円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,040,785千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第2四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	2,751,521	104.5
ファーストフード	1,789,429	107.8
合計	4,540,950	105.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	11,579,312	105.0
ファーストフード	9,297,673	111.8
合計	20,876,985	107.9

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 種類別販売実績

当第2四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C 関連等売上		合計	
	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)
レストラン	10,243,071	106.9	349,878	86.6	986,362	94.5	11,579,312	105.0
ファーストフード	9,013,444	111.9	40,737	94.0	243,490	113.5	9,297,673	111.8
合計	19,256,515	109.2	390,615	87.3	1,229,853	97.7	20,876,985	107.9

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。